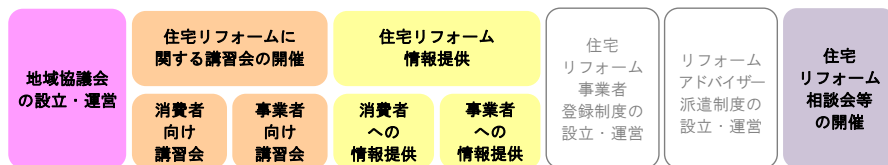


一般財団法人 島根県建築住宅センター

20. しまね住宅安心リフォーム推進協議会



地域協議会の設立・運営

◆運営・体制

地域協議会は、住宅リフォームの関連団体等が、一体となって住宅リフォームの推進に向けた事業を展開し、居住水準、住宅の機能、性能の向上のための住宅リフォーム等の円滑かつ的確な実現を図り、もって県民の住生活の向上に寄与することを目的として、平成19年9月に設立された。

◆相談窓口の運営・体制

地域協議会の事務局にて「住宅総合相談推進事業」として、総合窓口を随時設置するとともに、県内各地で開催される各種住宅関連イベント会場に出張総合相談窓口を設置し、消費者への相談対応を実施している。今年度は建築士、宅地建物取引士、福祉住環境コーディネーターと連携しており、今後さらに拡充を図る。

住宅リフォームに関する講習会の開催（消費者向け）

◆リ推協企画のセミナーの開催

消費者のための住宅リフォーム講座を「2016 ガス展」会場（松江市くまびきメッセ、平成28年11月12～13日）で開催した。住宅リフォームの進め方や減税制度などのビデオセミナーと、情報提供や無料相談を実施。建物の耐震に関する体験や工作も好評であった。ブースには51名が来場、そのうち8名がセミナーに参加した。



消費者向けセミナー及び耐震体験ワークショップの様子

住宅リフォームに関する講習会の実施（事業者向け）

◆リ推協企画の講習会の開催

事業者のための「長寿命化リフォームセミナー」を「しまね住宅総合相談員指定講習会」と兼ねて、平成28年11月29日出雲市（出雲市民会館）と、平成28年11月30日益田市（益田市立市民学習センター）にて開催した。「長寿命化リフォーム&リフォームの減税制度」についての他、「住宅ストック循環支援事業について」「しまね住宅総合相談員マニュアルについて」など講習した。参加者はそれぞれ110名、35名と盛況で、皆熱心に聴講していた。



事業者向け講習会

住宅リフォーム情報提供（消費者・事業者への情報提供）

◆消費者向け資料の配布・展示

平成28年11月12～13日に松江市（くまびきメッセ）で開催された「2016 ガス展」にて住情報コーナーを出展。リ推協が提供するパンフレット、チラシ、ポスター等の配布・展示を行った。また、独自制作の冊子「古民家の耐震を進めましょう!!」の配布の他、模型による地震に弱い建物の実験コーナーを設けるなど、消費者にわかりやすい展示を行った。

◆耐震補強見学会、施工体験会

平成28年12月11日、隠岐の島町（東町集会所及び改修工事現場）にて、「古民家の耐震補強見学会」を事業者及び消費者に向けて開催した。明治時代に建てられた古民家の構造特性を活かした耐震補強設計と補強方法を採用入れた物件で、今後の耐震化の参考になるものと考えた。同時に、古民家耐震化の啓発及び事例紹介パンフレットなどを配布した。

また、平成29年2月11・12日には、同じく隠岐の島町の改修工事現場で「施工体験イベント」を開催した。計画から参画した米子高専の学生が企画運営した。地元の伝統工芸「いぐり凧」制作、床置き照明器具作り、犬走り土間仕上げなどの作業を行った。延べ31名が参加した。また、今後の事業に役立てるため、事業成果をまとめた「古民家活用事業の概要」及び展示パネルを作成した。



体験イベントの案内

体験イベントの様子



見学会、体験会の様子

住宅リフォーム相談会等の開催

◆相談窓口の設置

地域協議会事務局では、平成25年度より、消費者に多様な相談サービスを行う「住宅総合相談推進事業」を実施しており、その事業の一部として、事務局内に「総合相談窓口」を設置するとともに、各地で開催される各種住宅イベント会場に出張総合相談窓口を設置し、消費者への相談対応を実施している。

その中で、消費者センター、弁護士会、司法書士会、税理士会、建築士事務所協会、宅地建物取引業協会、産業廃棄物協会などの関係団体との連携により、各専門相談の取次ネットワーク体制の構築を図っている。

具体的な相談としては、リフォーム工事の進め方、工事の不具合、助成金についての相談などが多い。



相談窓口の様子

相談窓口の表示